

# 令和7年度 社会福祉法人あぶくま福祉会

## 就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所事業報告

### 1. 概 要

当法人の経営方針及び当施設の事業計画に基づき、利用者の日中活動の場として社会参加を促し、自立を目指す就労継続支援の事業体系に即し、就労支援を通して豊かな人間育成の醸成に努めた。今年度の事業所における利用者の利用率は93.5%と前年度並みで経過した。就労支援事業収入は、前年比102%となった。支出では、物価高騰の影響により必要とする数量を購入するなど、材料費や経費の抑制を図り、利用者の工賃向上に努めた。

### 2. 利用者の状況（令和8年3月31日現在） 定員30名 実人員35名

| 市町村 | 男   | 女   | 合計  |
|-----|-----|-----|-----|
| 伊達市 | 14名 | 7名  | 21名 |
| 桑折町 | 1名  | 5名  | 6名  |
| 国見町 | 1名  | 2名  | 3名  |
| 福島市 | 3名  | 1名  | 4名  |
| 本宮市 | 1名  |     | 1名  |
| 合 計 | 20名 | 15名 | 35名 |

| 年齢/性別 | 男     | 女     | 合 計   |
|-------|-------|-------|-------|
| 20歳未満 | 1名    |       | 1名    |
| 20歳代  | 6名    | 2名    | 8名    |
| 30歳代  | 4名    |       | 4名    |
| 40歳代  | 4名    | 4名    | 8名    |
| 50歳代  | 3名    | 7名    | 10名   |
| 60歳以上 | 2名    | 2名    | 4名    |
| 合 計   | 20名   | 15名   | 35名   |
| 平均年齢  | 40.8歳 | 51.6歳 | 45.4歳 |

### 3. 職員の状況（令和8年3月31日現在）

所長1名（サービス管理責任者兼務）、次長（職業指導員兼務）2名、職業指導員6名（職員3名、シルバー3名）、生活支援員1名、事務員1名（職業指導員兼務）、嘱託医1名

### 4. 主な事業の実施状況

#### （1）事業所運営の状況

年間252日の利用日数を設け（うち土曜利用日13日）、生産活動と行事を行った。令和7年度は、報酬体系を前年度と同様に人員配置は6：1とし、福祉専門職員配置加算の上位取得を行った。利用者ニーズと意思決定を尊重した支援を図るため、利用者・保護者・職員による三者面談を実施して、利用者35名中、自宅から通所する28名と行い、グループホーム利用者7名は相談支援事業所、グループホームサービス管理責任者等との情報共有を密にして、日中活動における利用者支援を図った。主たる生産活動のほか、年間計画に沿った行事を感染症等の動向を確認し、午前中や昼食時に催すなど工夫を凝らして季節に応じた内容で行った。

#### （2）就労支援事業（生産活動）の状況

紙器加工・農耕園芸・簡易加工・手工芸の4職種の活動に分け、利用者の特性に応じた作業班を編成した。受託作業は、地域の産業との結びつきを重視し、段ボール貼り箱・仕切り組み、旅館宿泊客用タオル封入作業、フルーツネット折畳み作業、弱電機器類の分解・分別、介護用電動ベッド及び付属品の洗浄作業を行った。自主生産作業は、花卉園芸（花苗・花鉢）の栽培及び販売やトイレトーパー包装品、刺し子布巾の作製と販売に取り組んだ。

就労支援事業収入は、紙器加工は、協力事業所において物価高騰による物流がやや鈍化する心配があったものの、仕切り組の単価が上昇するなど増収となった。今後も価格交渉を行い、単価の高い製品受託を図る。簡易加工は、介護用ベッド等の洗浄受託作業が多く、弱電機器類分解・仕分の受託数量とも増加した。手工芸は、果実用フルーツネット折畳みの受託数量が令和6年度より更に伸び、増収となった。花卉園芸は、材料費などの物価高騰もあり販売価格の値上げを実施し、県や市町のほか学校等及び地域の町内会等各団体からの受注販売を行ったが、全体の受注数量は購入していた地域団体構成員の高齢化もあり減少した。6月と11月に花市ウィークを催し、手工芸品を含めた販売を事業所において実施、地域との交流、障害福祉への理解を深めた。

就労支援事業支出は、物価高騰の影響により特に園芸用品（肥料、培養土、種子、資材等）の材料費等は、ポットやケースの回収に努めたほか必要とする範囲で購入を行い経費抑制に努め、利用者工賃の向上を図った。

### (3) 利用者の利用状況 (令和7年度：利用者35名)

|           |        |      |         |
|-----------|--------|------|---------|
| 利用日数(年)   | 252日   | (前年度 | 252日)   |
| 平均利用日数(年) | 235.6日 | (前年度 | 235.3日) |
| 利用率(年)    | 93.5%  | (前年度 | 93.4%)  |

### (4) 各事業種目別売上状況(令和7年度決算額)

|                      |             |      |              |
|----------------------|-------------|------|--------------|
| 紙器加工                 | 1,958,174円  | (前年度 | 1,781,939円)  |
| 農耕園芸                 | 7,850,782円  | (前年度 | 8,126,847円)  |
| 簡易加工                 | 1,534,500円  | (前年度 | 1,271,625円)  |
| 手工芸                  | 1,199,904円  | (前年度 | 1,144,681円)  |
| 合計                   | 12,543,360円 | (前年度 | 12,325,092円) |
| ※参考(前々年度12,624,145円) |             |      |              |

### (5) 協力事業所(6事業所)

王子コンテナ株式会社 株式会社同仁社 株式会社荒商 日野金属産業株式会社  
吉川紙業株式会社 内田加工株式会社

### (6) 利用者工賃の支給状況(令和7年度：利用者35名 前年度：利用者36名)

|             |            |      |             |
|-------------|------------|------|-------------|
| 総額          | 6,637,560円 | (前年度 | 7,011,900円) |
| 年平均支給額 一人平均 | 189,644円   | (前年度 | 194,775円)   |
| 月平均支給額      | 15,803円    | (前年度 | 16,231円)    |

### (7) 健康・感染症等対策・防災・安全

利用者の定期健康診断の実施と週1回の衛生検査、週2回「みんなの体操」により健康増進に努め、自己の健康管理と健康生活への関心を高めた。感染症等対策では、従来通り利用者、保護者、職員に毎日の検温、うがい、手洗い、消毒、マスク着用等をお願いするなど家庭との連携を図り、感染防止に努めた。利用者へ給食提供を行い、バランスの取れた献立編成で栄養を摂取し、食育の面から利用者の健康維持に努めた。

防災対策では、毎月の避難訓練(地震、火災等想定)を通して、災害から身を守る行動を繰り返し行い、安全対策では、送迎時における車両運行の法令遵守と交通安全の注意喚起を行ったほか、施設内外の生活環境の整備に努めた。

## (8) 施設管理

施設管理に関し、施設・備品の大きな修繕箇所はなかった。全体清掃（週2回）、安全点検を定期的に行い、施設の維持管理に努めた。また、労働環境の生産性と安全性を整えることから5S活動の視点で管理項目を捉え、整理・整頓・清掃・清潔・躰の継続を図った。

## (9) 職員研修ほか

県、県社協等主催の職務階層別研修等に対面又はオンラインで参加し、職員が研修を受講した。その他、実習生1名を受け入れた。（ソーシャルワーク実習指導者による実習）

## 5. 令和7年度に行った主な行事・事業等

| 月   | 行 事                                                                                               |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月  | 1日 辞令交付式                      18日 遠足とお花見会<br>22日 JAふくしま未来様からイチゴご寄付受納                              |
| 5月  | 9日 保護者会総会                                                                                         |
| 6月  | 23日～28日 ほどはら花市ウィーク                                                                                |
| 7月  | 7日～25日 三者面談（利用者35名中28名、保護者、支援職員）<br>16日 JAふくしま未来伊達地区モモ生産部会様から桃ご寄付受納<br>18日 ジェラートのつどい（法人創立記念日36周年） |
| 8月  | 8日 JAふくしま未来伊達地区完熟桃ご寄付受納<br>12日 大掃除    13～17日 夏季休業<br>29日 両施設合同保護者会役員会                             |
| 9月  | 17日 お月見会（十五夜）    19日 両施設合同保護者会役員会<br>22日 利用者定期健康診断<br>26日 研修旅行（利用者・保護者・職員）                        |
| 10月 | 27日 あぶくま祭（利用者・保護者・職員）<br>31日 お月見会（十三夜）                                                            |
| 11月 | 10日～15日 秋のほどはら花市ウィーク<br>21日 社会見学                                                                  |
| 12月 | 19日 クリスマス会<br>26日 仕事納めの式              12/27～1/4 年末年始休業                                            |
| 1月  | 5日 仕事始めの式                      9日 新年と二十歳利用者を祝う会                                                   |
| 2月  | 3日 節分の豆まき・すし竹様から寿司ご寄付受納                                                                           |
| 3月  | 3日 ひな祭り    6日 内科健診<br>31日 年度末反省会・皆勤者表彰（該当者3名） 棚卸                                                  |
| 毎月  | 工賃支給日（毎月8日、休日の場合直前の利用日）、土曜利用日、職員会議<br>避難訓練、ほどはら通信発行、誕生会（5・7・8・10・12・3月）                           |
| 毎日  | 朝の会、給食提供、帰りの会、送迎車両運行                                                                              |